

KANSAI DX AWARD 2026 各賞の説明および受賞者一覧

<各賞の説明>

グランプリ	: 総合的に最も評価の高い企業、教育・研究機関、自治体を表彰する。
近畿総合通信局長賞	: ICT を利活用し、地域の魅力向上・活性化につながる DX の取り組みを評価する。
近畿経済産業局長賞	: 地域経済の活性化に貢献し、地域のモデルとなるような DX の取り組みを評価する。
金賞(大企業部門)	: 大企業から、総合的に評価の高い企業を表彰する。
金賞(中堅・中小企業部門)	: 中堅・中小企業から、総合的に評価の高い企業を表彰する。
金賞(自治体部門)	: 自治体から、総合的に評価の高い団体を表彰する
特別賞	: 審査得点枠を超える特筆すべき取り組みを評価する。

<受賞者一覧>

賞タイトル	会社・団体名	取り組み概要
グランプリ	株式会社三協 (大阪府東大阪市) 【事業内容：倉庫業】	<ul style="list-style-type: none"> ・自社開発の WMS を中核に、物流業務の標準化・見える化・多能工化を推進。「1 日 1 時間から働ける物流センター」を実現し、子育て世代をはじめ、多様な人材が能力を発揮できる持続可能な物流モデルを構築した。 ・自社物流センターで培った DX・業務改善のノウハウを「物流改善代行」として外部企業へ展開。システム導入だけでなく、現場分析から改善策の設計・実行までを支援し、物流業の枠を超えた高付加価値な事業モデルへと進化した。
近畿総合通信局長賞	尼崎市 (兵庫県尼崎市) 【事業内容：地方自治体】	<ul style="list-style-type: none"> ・変化の激しい時代に対応したアジャイル型の DX 推進体制の確立に向け、「採用・配置・育成・評価・風土」を一体的に改革した。 ・現場主導型の DX 推進により、生成 AI やノーコードツールを活用した、迅速かつ低コストな草の根 DX を実現し、業務効率化と市民サービスの向上につなげた。
近畿経済産業局長賞	能勢鋼材株式会社 (滋賀県彦根市) 【事業内容：鉄鋼流通業】	<ul style="list-style-type: none"> ・現場課題の解決を起点に滋賀大学との共同研究を進め、大学発ベンチャー「ディナレッジ株式会社」を設立。AI・データ分析・数理最適化を活用した実践的な DX を推進した。 ・自社を実証フィールドとして開発した AI 配車アプリ「Hi-SIA (ハイシア)」を製品化し社外へ展開。DX の成果を新たな事業創出へと発展させた。
金賞 (大企業部門)	カナデビア株式会社 (大阪府大阪市) 【事業内容：製造業】	<ul style="list-style-type: none"> ・「事業 DX」「企業 DX」「DX 基盤」の 3 本柱のもと、IoT・AI・データ活用を幅広い事業領域に展開し、全社一体で DX を推進した。 ・ごみ焼却発電施設の運営高度化、バーチャルミュージアムによる実物大体験型情報発信、IoT 基盤「EVOLIoT」の展開を通じて、製品提供にとどまらない新たな顧客価値を創出した。
	KURA おさかなファーム株式会社 (和歌山県日高郡) 【事業内容：養殖業、卸売業】	<ul style="list-style-type: none"> ・AI 給餌機や魚体重推定システムを活用したスマート養殖を展開し、給餌量の削減や省力化を実現。生産者と連携した安定供給体制を構築した。 ・国際的基準を満たした日本初のオーガニックフィッシュとして、認証取得した「オーガニックはまち」の販路拡大に加え、廃校施設を活用した漁業創生拠点を整備し、持続可能な水産業と地域活性化を推進した。

金賞 (中堅・中小企業部門)	株式会社 エヌエスケケー (兵庫県神戸市) 【事業内容：通信機器販売業】	<ul style="list-style-type: none"> ・全社員参加の「1日1改善」と生成AIの活用により、接客品質向上やシフト作成の自動化など数多くの現場改善を実現し、全員参加型のDX文化を構築した。 ・自社で培ったノウハウを「DX会社見学会」や「AI特化型勉強会」として地域企業へ展開し、新たな収益事業を創出した。
	株式会社香山組 (兵庫県尼崎市) 【事業内容：建設業】	<ul style="list-style-type: none"> ・新職域「建設ディレクター」の導入や、「デジタル安全掲示板」の発案など、建設現場のペーパーレス化を推進し、働き方改革を実現した。 ・完全ペーパーレス化により残業時間や紙使用量を大幅に削減するとともに、業界全体への普及・展開を推進した。
	株式会社ミヨシテック (大阪府寝屋川市) 【事業内容：建設業】	<ul style="list-style-type: none"> ・現場社員が主役となる「全員DX」を推進し、700本を超える業務アプリの開発やAI活用により、生産性向上と業務改革を実現した。 ・DXで生み出した時間を新規事業創出やM&Aによる事業拡大へ活用するとともに、そのノウハウを地域企業へ展開した。
金賞 (自治体部門)	福井県 (福井県) 【事業内容：地方自治体】	<ul style="list-style-type: none"> ・DX推進本部やDXリーダー制度を中心に、全庁的な業務改革と人材育成を推進し、デジタル活用が定着する組織文化を形成した。 ・全国初のデジタル地域通貨「はぴコイン」により県・市町・民間が連携したデジタル基盤を整備するとともに、「地方発AX」の実現に向けた取組を推進した。
	舞鶴市 (京都府舞鶴市) 【事業内容：地方自治体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本一働きやすい市役所」を掲げ、ChromebookやGemini、kintoneを全庁導入。柔軟な働き方と大幅な業務効率化を実現した。 ・創出した時間を住民対応や創造的業務へ還元するとともに、「まいづるDXフォーラム」などを通じて自治体DXの普及を牽引した。
特別賞	関西テレビ放送株式会社 (大阪府大阪市) 【事業内容：放送業】	<ul style="list-style-type: none"> ・生成AI・音声合成・RAGを活用し、長年親しまれてきた「ハチエモン」をリアルタイムで会話できるAIキャラクターへ進化。放送局と視聴者をつなぐ新たな接点を創出した。 ・過去のキャラクター資産を生成AI時代の価値へ転換し、イベントや教育機関との連携を通じて、放送局キャラクターの新たな活用モデルを切り拓いた。